

×月〇日(金)雨、3日続きの

木林先 弘

俺はサラリーマンをけなし アンコをけなし 金をけける奴を  
けなし 女をけなしにしているが 俺はなんだ。 つまらんつまらん  
一時間、一日を十何年間をくりかえし、ヒッピーにもルンペン  
にも、生きることと死ぬこともようせず道をあおり一日だけ死ぬ  
つまらん小っちゃなアル中のボート狂、明日もまた同じ。

なんにもすることがない  
四つんばいになって屁をこく

きのうもおとこの朝をかみの毛おくりとって灰皿で  
やいた

ビヂビヂチチジ、ジ、ジ、チ、ビヂチ、チ、チ、チチチイ……

きのう精液6滴出た

今日4滴。

受け入れる女体あらば優良児だったかも

ズズズー

ゴオー ギュー ギュー ツウッ

オベて下水に流した

なこうち思って

アーアー声を出してなく

泳がでない

枯れはてたのだ

# 川口五郎詩集

## ジョーの獄中詩

ジョーの詩集が出来ました。  
読んで下さい。

「渡世」誌上で紹介してもら  
えればと思っています。

ジョーの詩集のことについて  
は、原詩人又は春日雇労働者  
組合へ横浜市中区寿町三十一  
ニールー再生道館へ T・Y

川口五郎(ジョー)  
一九五一年に生まれる。

十六歳から日雇労働者になる。

現住所 横浜市港南区港南四一ニ一三

横浜柏置所

川口五郎の詩は次頁以後に掲載しています。  
東京都品川区大崎四一ニ一三ー四〇五  
原詩人業書刊行委員会 五百円